

事業所名 わくわくタッチ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

15 日

法人（事業所）理念	・私たちは、子どもたちが「自分らしくいられる支援」を提供することを目指しています。 ・様々な支援を通じて、子どもたちが自分らしさを大切に、毎日を前向きに過ごせるようサポートします。								
支援方針	・お様が自分らしくいられる支援を目指します ・お子様の発達段階に応じた自立を目指し、見通しを持って主体的に過ごせるように支援します ・ご家族の気持ちに寄り添い、またお子様の意向を大切にしながら目標を立て丁寧な支援を目指します								
営業時間	平日	10 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり
本人支援	健康・生活	・来所時に検温と手洗いを実施し、健康状態の把握を行います。 ・日々の活動の中で、整理整頓や片付けをしてから次の行動に移る習慣づけを行います。 ・料理やお菓子作りなどの調理活動を通して食育を行います。							
	運動・感覚	・公園遊びで体を動かしたり、室内で体を動かすゲームや遊びを取り入れたりして体力強化を図ります。 ・粘土やスライム作りなどの活動を通して、手先の感覚を養います。 ・電子ピアノ、木琴、ハンドベルなどの楽器を体験することで手先の感覚や聴覚を刺激し、活用できるようにします。 ・音楽に合わせて体を動かしたり止めたりする遊びを通じて、体を動かす楽しさを感じられるよう支援します。							
	認知・行動	・当日のスケジュールを視覚支援を使って掲示し、自分自身で見通しを持って生活できるよう支援を行います。 ・タイマーを用いて、活動の切り替えの促しを行います。 ・季節やイベントごとに関連した制作活動を行い、作品を作る中で色や大きさ、平面や立体などの形を知る経験を積んでいきます。 ・日々のおやつをお買い物方式で選んでもらい、お金の概念を学ぶ機会を設けます。							
	言語 コミュニケーション	・絵カードと単語カードのマッチングを行い、言葉（語彙）の学習を行います。 ・学習プリントを用いて、言葉や数字の読み書きの学習を行います。 ・小集団で話し合いを行う機会を設け、自分の意見を発信したり相手の意見を受容したりする経験を積み、コミュニケーション能力の向上を図ります。							
	人間関係 社会性	・カードゲームやボードゲームなどの遊びを通して、共通のルールを守る大切さや順番を守ることの大切さなどが理解できるよう支援します。 ・定期的に「パーソナルスペース」についての学習を行い、他児や職員との適切な距離感について認識できるよう支援します。 ・個別や集団でのSST（ソーシャルスキルトレーニング）を通して、自己理解や他者理解を深めます。 ・実際のお店での買い物体験や公共交通機関の利用体験を行うことで、社会のルールやマナー等の知識を養います。							
家族支援	・連絡ノートにて日々の様子や取り組みを共有します。 ・電話や面談を通じて情報の共有や課題の見直しを行います。				移行支援		・必要に応じて学校の先生とお子様の様子や支援方針について、情報を共有したり、保護者等との相談援助を行います。		
地域支援・地域連携	・学校や他事業所との連携を行います。				職員の質の向上		・外部研修・施設内研修を行い、障害への理解を深めたり、ミーティングで支援方法を共有しています。		
主な行事等	・お出かけ（土・長期休）・お誕生日会・避難訓練（年2回）・芋ほり体験・ハロウィンイベント・クリスマス会（ハンドベル演奏会など）								